

第3章 目標

1 県民の健康の保持の推進に関する目標

特定健康診査の実施率

現状(平成 22 年度) : 40 歳から 74 歳までの対象者の特定健康診査実施率
47.2%



目標 : 平成 29 年度における 40 歳から 74 歳までの対象者の特定健康診査実施率
70%以上

特定保健指導の実施率

現状(平成 22 年度) : 特定保健指導が必要と判定された対象者の特定保健指導実施率
11.4%



目標 : 平成 29 年度における特定保健指導が必要と判定された対象者の特定保健指導実施率
45%以上

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者及び予備群の減少率

現状(平成 20 年度) : メタボリックシンドロームの該当者及び予備群推定数 (※1)
約 801,700 人



目標 : 平成 20 年度と比べた平成 29 年度時点でのメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率 (※2) 25%以上

たばこ対策に関する目標

現状(平成 24 年度) : 成人(20 歳以上)の喫煙率
男性 28.4% 女性 6.5%



目標 : 平成 29 年度における成人(20 歳以上)の喫煙率
男性 20%以下 女性 5%以下

2 医療の効率的な提供の推進に関する目標

平均在院日数の短縮に関する目標

現状(平成 23 年度) : (介護療養病床を除く) 全病床の平均在院日数
25.5 日



目標 : 平成 29 年度における (介護療養病床を除く) 全病床の平均在院日数
24.6 日

後発医薬品の使用に関する目標

現状(平成 23 年度) : 後発医薬品割合 (数量ベース)
22.2%



目標 : 平成 29 年度における後発医薬品割合 (数量ベース) の上昇

(※1) 現状値

- 平成 20 年度の特健康診査受診者に占める「メタボリックシンドローム該当者及び予備群の性別・年齢階層別(5 歳階級)出現割合」を、平成 20 年 3 月 31 日現在住民基本台帳人口(性別・年齢階層別)に乗じて算出した推定数。

(※2) 目標年度における減少率の計算方法

- 平成 29 年度における減少率を算出する際には、平成 20 年度及び平成 29 年度の特健康診査受診者に占める「メタボリックシンドローム該当者及び予備群の性別・年齢階層別(5 歳階級)出現割合」を、平成 29 年 3 月 31 日現在住民基本台帳人口(性別・年齢階層別)に乗じて算出した推定数を用いて比較する(現状値の 801,700 人は使用しない)。

【参考】

第1期計画において目標としている「メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率」は、「特定保健指導実施対象者の減少率」を指しています。

特定保健指導実施対象者割合の推移は以下のとおりであり、12ページの減少率計算式「メタボリック症候群該当者及び予備群」を「特定保健指導対象者」と読み替えて算出した本県の減少率は、6.9%となっています。

第2期計画では、第1期と異なり、いわゆる「内科系8学会」の基準による「メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者及び予備群者の減少率」を目標とすることとされています。

表2 特定保健指導実施対象者割合の推移

| | 全国 | 愛知県 |
|--------|-------|-------|
| 平成20年度 | 19.9% | 20.0% |
| 平成21年度 | 18.9% | 18.9% |
| 平成22年度 | 18.3% | 18.6% |

※ **メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）と特定保健指導対象者の関係**

特定保健指導の対象者の選定基準には、メタボリックシンドロームの判定基準にはないBMIも勘案されている他、高血圧等に対する服薬治療中の者は対象としていない。

＜ 特定保健指導対象者の選定基準 ＞

| 腹 囲 | 追加リスク ①血糖 ②脂質 ③血圧 | ④喫煙歴 | 対 象 | |
|--------------------------|----------------------|----------|-----------|------------|
| | | | 40～64歳 | 65～74歳 |
| ≥85cm (男性) ≥90cm (女性) | 2つ以上該当 | 斜線欄 | 積極的 支援 | 動機付け 支援 |
| | 1つ該当 | あり なし | | |
| 上記以外で BMI≥25 | 3つ該当 | 斜線欄 | 積極的 支援 | 動機付け 支援 |
| | 2つ該当 | あり なし | | |
| | 1つ該当 | 斜線欄 | | |

＜ 内臓脂肪症候群判定基準 ＞

| 腹 囲 | 追加リスク ①血糖 ②脂質 ③血圧 | |
|------------|----------------------|------------|
| ≥85cm (男性) | 2つ以上該当 | 内臓脂肪症候群 |
| ≥90cm (女性) | 1つ該当 | 内臓脂肪症候群予備群 |

〔注〕喫煙歴の斜線欄は、階層化の判定が喫煙歴の有無に関係ないことを意味する。

- ① 血糖 a 空腹時血糖100mg/dl以上 又は b HbA1cの場合 5.2%以上 又は c 薬剤治療を受けている場合
- ② 脂質 a 中性脂肪150mg/dl以上 又は b HDLコレステロール40mg/dl未満 又は c 薬剤治療を受けている場合
- ③ 血圧 a 収縮期血圧130mmHg以上 又は b 拡張期血圧85mmHg以上 又は c 薬剤治療を受けている場合
- ④ 質問票 喫煙歴あり (①から③のリスクが1つ以上の場合のみカウント)

- ① 空腹時血糖 110mg/dl 以上
- ② 脂質 a 中性脂肪 150mg/dl 以上 かつ、または b HDLコレステロール 40mg/dl 以上
- ③ 血圧 a 収縮期血圧 130mmHg 以上 かつ、または b 拡張期血圧 85mmHg 以上
- ④ 高TG血症、低HDL-C血症、高血圧、糖尿病に対する薬剤治療を受けている場合は、それぞれの項目に含める。